

こんな活動しています

# サークル紹介

## 安平一輪車クラブ少年団

連絡先 会長 前田由加里さん  
☎ 4541

今回は、仲間とともに日々練習に励む「安平一輪車クラブ少年団」の子どもたちです。

現在、追分、遠浅、早来小学校の2年生から6年生までの15名で活動しています。

取材に伺った日は、日ごろの練習の成果を発揮する発表会でした。演技は、絶妙なバランスを取りながら音楽に合わせて踊りを披露。バランス感覚の良さには驚きでした。一輪車は「簡単に乗れないから楽しい」、「もつと上手になりたいから練習する」と児童の向上心をかき立てる要素も含んでいるようです。



現在、少年団では、一緒に一輪車を楽しむ仲間を募集しています。一輪車は、「バランス感覚を鍛えられ、姿勢が良くなる」と運動面にも大きな効果が得られそうです。一輪車の貸し出しもあり、経験が無い子でも楽しめるということなので、ぜひ見学に足を運んでみませんか。

**練習日** 毎週月曜日  
**場所** 早来小学校  
**時間** 16時～17時30分

## ていあんくんから



貴重なご意見ありがとうございます。今後も、お気づきの点がございましたらご意見・ご提案ください。

平成19年度には4月から12月までの運営へと期間を延長した経緯がございます。今後、冬期間の運営について、住民の方の理解が得られるよう、利用者拡大に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

☎ 2083

【お問い合わせ先】教育委員会 社会教育グループ

### ■回答

ご提案いただいたスペインの「アビラ」については、過去にも姉妹都市提携・交流について同様の意見をいただいたこともあり、町として海外都市との姉妹都市提携の可能性を検討した経過があります。

日本では、1990年代前半をピークに多くの自治体が海外との姉妹都市提携を締結していますが、行政主導の交流事業を行った自治体は、町民の自主的な交流活動まで根付かないため、最近では予算削減もあり休眠状態

にある姉妹都市提携を解消する例があるようです。

こうした他の自治体の現状を踏まえ、町としましては現在行われている町民が一体となった様々な国際交流事業を支援し、その活動に多くの町民が参加するなど一定の盛り上がりがあった段階で海外との姉妹都市提携を検討することとしてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、町では「安平町」という名称が全国的に知られていない現状にあることから、知名度向上に向けた取り組みを通じて、交流人口の拡大を図り、最終的には定住人口を増加させたいという目標があり、今回のご提案内容は話題性として「安平町」の知名度向上に大きく寄与する可能性があると考えていることから、町民活動の動きや町の施策の推進など総合的な観点から国際交流や姉妹都市提携について今後も検討して参ります。

【お問い合わせ先】企画財政課 企画グループ  
☎ 2751